

# 東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.104

平成28年7月11日(月)



## 3年生奈良・京都修学旅行「古都に学ぶ」 古都の伝統と文化に触れ、絆を深めた

3年生の旅行行事「奈良・京都修学旅行」を6月15日(水)～17日(金)の2泊3日で実施しました。2日目の班別活動が雨に降られて大変でしたが、各班のテーマを追究する有意義な体験ができました。各班の写真から厳選した思い出のスナップを紹介します。生徒たちの生き生きとした表情が印象的です。



## 平成28年度少年の主張伊勢崎市大会発表原稿

### 「長所を活かす」

伊勢崎市立あずま中学校 3年 小保方 朱里

あなたの「長所」は何ですか。勉強や、スポーツなど、他にも色々な分野があります。今、何も思い浮かばなかった人もいると思います。私はそんな人に、伝えたい事が一つあります。

私は、去年の今頃までは、部活があまり好きではありませんでした。もちろん、バスケットは好きです。部活の仲間の事も大好きです。それでも、部活という時間は嫌でした。しかし今思えば、部活で自分の「長所」が出せていなかったからなんだと思います。私は、ある出来事のおかげで、部活が大好きになりました。

去年の七月、夏の大会が終わり、私達の代がスタートしました。私は、決してバスケットが上手いわけではなく、いつも「遅い！」とばかり言われていました。だから、私達の代になっても、試合に出る機会はありませんでした。しばらくして、キャプテンと、副キャプテン二人が決まりました。なんと私はその中で、副キャプテンに選ばれました。他の二人は、一年生の時からベストメンバーで活躍する、本当にバスケットが上手い二人です。それなのに私なんかになったら、プレーは下手だし、逆にチームの足を引っ張ってしまうのではないかと考えてしまいました。

そんな時、私は以前に読んだある本を思い出しました。その主人公は、「人の短所に目を向けず、長所を活かし、その長所で他の人の短所を中和する。」という行動を取りました。それでも私は、この時はまだ、具体的な自分の長所が分からずにいました。しかしその後、ある中学校との試合中、気付いたのです。ベンチでいつも通りに応援していた時、私はふと、「今、あの子がもっと前に出れば、きっと遠くからのパスをカットできるのに」と思いました。コートの中にいるときはこうやって頭で考えながらプレーしています。いつもなら、行動が遅れてしまうのですが、その時はどうしても伝えたくて、「マナ、前出て！」気付いたら、そう叫んでいました。するとその子はずっと相手の前に移動し、私の予想通り飛んできたボールをカットすることができたの

です。その時「私は、まず頭で考えてしまって速く動けないけど、考えたことを仲間に伝えれば、彼女達はそれを行動に移す能力を持っている。だから、頭で考えるという事こそが、私の長所なのだ！」と気付きました。

その後私は、自分の長所を活かして、積極的に声を出しました。さらに、プレー中も頭で考えている事を以前より声に出すようにした事で、先生からも、「おまえが言ってる事は合ってる。だから、自分ができるかできないかは気にせず、これからはコートの人に伝えなさい。」と言ってもらえました。

このように私は、「副キャプテン」という居場所をもらった事で、自分の長所に目を向け、活かせるようになりました。すると、仲間の役に立てる場面がどんどん増え、部活が楽しくなりました。それによって、今まで以上に、練習に積極的に取り組んでいます。

さあ、ここでもう一度お聞きします。あなたの「長所」は何ですか。自分には無いなど思った人、それは間違いです。今、私の話を聞いて真剣に考えたあなたには、まじめさがあります。また、自分はいつもおしゃべりなのが短所だと思っていても、物静かな人からはきっと、人気者で羨ましいと思われるですよ。逆に、自分は内気なのが短所だと思っていても、落ち着きがない人からはきっと、人の話をよく聞いていてまじめな人だと思われるですよ。私が今回、皆さんに伝えたかった事、それは、視点を変え、自分の長所に目を向けてほしい、という事です。それができれば、自分に少し自信が持てます。そして毎日が楽しくなり、よりよい自分になれます。だから皆さん、もう一度自分をみつめ直してみてください。きっと今日は、昨日よりも少しだけ、楽しい日になることでしょう。

